故障かな？　と思われたらご確認ください　～ シリンダゲージ ～

Q1：測定子が作動しない。

☞ 測定子が汚れていませんか？

ご使用環境によっては、測定子や摺動部に**油の固着**が発生します。

取扱説明書に従い『清掃』を行ってください。

☞ ガイドストッパが変形していませんか？

ガイドストッパをワークにぶつけると**ガイドストッパの変形**が発生し、測定子の作動に影響します。（写真1の**赤丸部**）

Point!

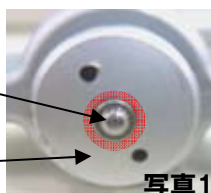



写真1

購入いただいた販売店様へ『部品交換による修理』をご依頼ください

Q2：ガイドストッパを外したい。

☞ スナップリングプライヤを使用します。

ガイドストッパを取り外すには、市販の**スナップリングプライヤ**を使用し、反時計回りでネジを緩めます。
プライヤ先端は**φ1．5以下**をご使用ください。（写真2）

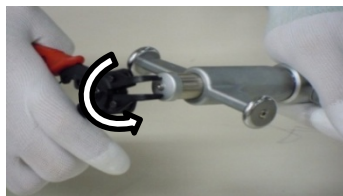



写真2

写真3

Point! 大形シリンダゲージは、ガイドを取り外すと**ボールとスプリング**が飛び出します。部品を紛失しないように**手でガイド部分を覆って**ください。（写真3）

取扱説明書に従い『分解』を行ってください。

Q3：取り外した測定子の清掃をしたい。

☞ アルコールで清掃します。

古い油や粘性の高い油の付着、摺動部の汚れは**作動不良の原因**となります。

清掃は、ウエスや綿棒に**少量のアルコール**を含ませ、**測定子とガイドストッパの内側**を拭きます。

清掃後は十分に**乾燥**させてください。

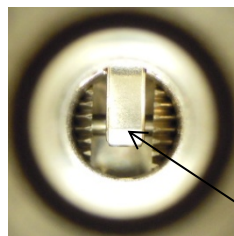
Point! 防錆処理のため、仕上げに弊社指定潤滑油（パーツNo.20700）を塗布し、ウエスで**余分な油を拭き取ります。**

古い油や粘性の高い油の付着、摺動部の汚れに『注意』してください。

Q4：測定子が作動しない。

☞ 変換レバーの向きが間違っていませんか？

分解清掃後の再組立時に、内部の**変換レバーの向き**を間違えて組立ますと、測定子が作動しません。（写真4）

写真4

Point! 変換レバーのボールが見える向きが正しい位置になります。（写真5）

変換レバー

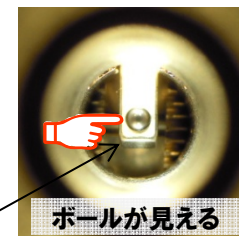



写真5

再組立後は『測定子が滑らかに正しく作動する』事を確認してください。